



2021年10月

- [今回のリリースでの新機能 \(1 ページ\)](#)
- [このリリースでの変更点 \(1 ページ\)](#)
- [不具合 \(1 ページ\)](#)

今回のリリースでの新機能

Cisco DNA Spaces のこのリリースでは、新機能はありません。

このリリースでの変更点

ロケーション分析

Cisco DNA Spaces ダッシュボードでは、次の機能強化が加えられました。

- 滞在時間が5分未満の訪問は除外されます。この設定は、訪問者数と訪問数の水増しにつながる短時間の一時的な訪問者を除外するのに役立ちます。
- 滞在時間が1440分を超える訪問は除外されます。この設定は、常にオンになっているデバイスを除外して、平均滞在時間の水増しを防ぐのに役立ちます。

不具合

不具合では、Cisco DNA Spaces アプリケーションでの予期しない動作について説明します。「解決済みの不具合」と「未解決の不具合」では、このリリースの不具合を示します。

各不具合について、次の情報が提供されます。

- 識別子：各不具合には、一意の識別子 (ID) が割り当てられます。識別子は CSCxxNNNNN というパターンで、*x* は任意の文字 (a ~ z)、*N* は任意の数字 (0 ~ 9) です。これらの ID は、セキュリティアドバイザリ、フィールド通知、その他のシスコのサポートドキュ

メントなど、シスコのマニュアルでよく使用されます。Technical Assistance Center (TAC) エンジニアまたはその他のシスコのスタッフからも、特定の不具合のIDが提供されます。

- 説明：不具合が発生したときに観察された内容の説明。

ここでは、次の内容について説明します。

Cisco Bug Search Tool

[Cisco Bug Search Tool](#) (BST) は、シスコ製品とソフトウェアの障害と脆弱性の包括的なリストを管理するシスコバグ追跡システムへのゲートウェイです。BSTは、製品とソフトウェアに関する詳細な障害情報を提供します。

未解決の注意事項

Cisco DNA Spaces のこのリリースでは未解決の不具合はありません。

解決済みの問題

ここでは、Cisco DNA Spaces のこのリリースで解決されたバグを示します。

表 1: Cisco DNA Spaces 解決済みの不具合

不具合の識別子	不具合の説明
CSCvu98859	新しい構成を適用すると、[Button Click] データや [Movement] データなどのテレメトリが 18 時間以上にリセットされる
CSCvv16880	ゲートウェイの展開ワークフロー中に、タイミングの問題により、AP が「needs config mode (設定モードが必要)」として誤って分類されることがある
CSCvz89535	Mapservice のマップのインポート/同期が、場所を変更して同じファイルを再インポートすると失敗する
CSCvz89525	同じ DNAC マップファイルに対して再同期が行われると、Mapservice のフロアマップイメージが空白として表示される

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。